

LDLコレステロール値とその他の検査値がどう変化しているでしょう？

検 査 日		年月日	年月日	年月日	年月日	年月日	
LDLコレステロール (mg/dl)							
動脈硬化ガイドラインカテゴリー別管理目標	<p>まずは生活習慣の改善 (3~6か月間)</p> <p>↓</p> <p>再検査</p> <p>↓</p> <p>目標値に達成しないの場合薬物療法の考慮</p> <p>再発予防のための生活習慣の改善と薬物療法</p>	<p>↓</p> <p>180</p> <p>175</p> <p>170</p> <p>165</p> <p>160</p> <p>155</p> <p>150</p> <p>145</p> <p>140</p> <p>135</p> <p>130</p> <p>125</p> <p>120</p> <p>115</p> <p>110</p> <p>105</p> <p>100</p> <p>95</p> <p>90</p> <p>85</p> <p>80</p> <p>75</p> <p>70</p> <p>65</p> <p>60</p>	A の人 (160未満)				
			B の人 (140未満)				
			C の人 (120未満)				
			D の人 (100未満)				

体 重		kg				
脂質管理 目標値	血中脂質	総コレステロール				
		HDLコレステロール	40以上			
		中性脂肪	150未満			
その他の因子の 管理	血糖	血糖値	100未満			
		HbA1c	5.5%未満			
	血圧	収縮期血圧	130未満			
		拡張期血圧	85未満			
尿酸		7.0未満				
その他(副作用の予防など)	肝機能	AST(GOT)	46未満			
		ALT(GPT)	40未満			
		γ-GT(γ-GTP)	80未満			
	腎機能	血清クレアチニン	男1.2未満 女1.0未満			
		尿素窒素(BUN)				
筋酵素検査(クレアチンホスホキナーゼ)CPK						

薬物治療開始後は、薬剤の効果とともに副作用の確認のため、一般には最初の3か月間は毎月、その後は3か月ごとの血液検査が望まれる  
 (参考資料)高脂血症治療ガイド2004(日本動脈硬化学会)

教材No. B-14

【教材のねらい】

・自分のLDLコレステロール値は治療が必要な段階にあるのかどうかを知る。また経年変化をみることにより、自分の生活習慣のどこがコレステロール値やその他の検査値の変化に関係しているのかについて気づくことができる。

【資料の使い方】

・LDLコレステロール値の経年変化を記入し管理目標を確認する。またその他の関連する検査値の経年変化をについても記入しておく。

・健診データや血液検査データ記入しておき、検査データが変化したときにはどのような生活上の変化(生活習慣の変化、治療開始など)が起きているかを考えてもらう。